



妻西中キャラ めにしちゃん

# 学び磨き鍛える

正しい判断力とたくましい実践力を  
もった妻沼西中生を育む学校

発行 熊谷市立妻沼西中学校  
電話 048(588)1361  
FAX 048(589)0496  
令和8年5月15日  
第4号

## 自分の命を守るとともに、周りの人々の命も守る

校長 清水利浩



中学生は、行動範囲が広がる一方で、通学や部活動などで自転車を利用する機会が多くなります。本校生徒の自転車の安全利用と交通ルールの徹底について、日頃よりご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。先日、交通指導員の皆さまをはじめ、地域の方々の協力のもと**交通安全教室**を行いました。

ご存知のとおり、道路交通法の改正により、自転車の交通違反に対する取り締まりが大幅に強化されました。特に、16歳以上には「青切符」による反則金制度が導入されるなど、社会全体で自転車を

「軽車両(車の仲間)」として捉える動きが強まっています。

改めて、以下の「命を守るルール」について確認をします。

1. **ヘルメットの着用** 「ちょっとそこまでだから」「髪型が崩れるから」といった理由でヘルメットの着用を怠っていませんか。自転車による事故で命を失う原因の約7割が、頭部の損傷です。自分自身の命を守るために、必ずヘルメットを着用しましょう。
2. **自転車は「左側」を通行** 自転車は、原則として車道の左側を通行します。歩道を走行できるのは、「車道又は交通の状況から見て、通行の安全を確保するためにやむを得ないと認められるとき」や「道路標識がある場合」に限られるそうです。

※妻沼西中学区の国道407号や妻沼西中の北側の県道本庄妻沼線など交通量が非常に多い道路では、歩道を走ることに become と思います。その際は、あくまで歩行者が優先であることを忘れてはなりません。

3. **「ながら運転」の禁止** スマホを操作しながら、あるいはイヤホンで音楽を聴きながらの運転は、厳禁です。周囲の音が聞こえず、非常に危険です。これらは法律で禁止されており、重大な事故につながる恐れがあります。
4. **交差点での一時停止と確認** 「**止まれ**」の標識がある場所では、必ず足を止めて、左右の安全を確認しましょう。見通しの悪い交差点での飛び出しは、中学生の事故で最も多いパターンの一つです。

「**自分の命を守るとともに、周りの人々の命も守る**」。この言葉は、交通安全教室で教えていただきました。自転車は便利な乗り物ですが、一歩間違えれば、凶器にもなり、加害者にもなります。保護者の皆様、及び地域の皆様、交通安全について、学校でも生徒に継続的に指導してまいります。子どもたちが安全に登下校や外出できるよう、声掛けにご協力をお願いいたします。

<参考>・『よくわかる!妻沼西中学校』の「登下校」欄の自転車の交通ルールについてもご覧ください。

# 学校生活の様子



## 【人権旬間】

校長先生の講話では、災害時の様々な立場の人の人権について真剣に考えることができました。



## 【授業参観】

授業参観では、たくさんの保護者の方に来校していただきました。どの授業も生徒はよく頑張っていました。



## 【修学旅行説明会】

6月に行われる修学旅行の説明会を行いました。今年のスローガンも発表しました。



## 【体育祭練習】

本番に向けて、各クラス練習に励んでいます。本番よい記録が出るように頑張ってください。



## 【交通安全教室】

地域の交通指導員さん、警察の方、行政センターの方を招いて安全な自転車の乗り方について学びました。



## 【マリーゴールドの苗の移植】

環境整備委員が、マリーゴールドの苗を移植しました。大きく育つといいですね。今から楽しみです。

※是非、妻沼西中学校ホームページをご覧ください。  
右のQRコードから見るができます。

